



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年8月11日

上場会社名 株式会社 福岡中央銀行
 コード番号 8540 URL <https://www.fukuokachuo-bank.co.jp/>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 古村 至朗
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 岡野 みゆき

TEL 092-751-4429

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,457	3.6	415	151.5	499	248.9
2020年3月期第1四半期	2,549	9.8	165	20.4	143	53.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	184.48	135.00
2020年3月期第1四半期	52.83	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	583,729	30,015	5.1
2020年3月期	516,793	29,122	5.6

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 30,015百万円 2020年3月期 29,122百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		25.00	50.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,450	6.7	100	75.1	200	28.5	64.16
通期	8,800	7.0	250	57.0	300	44.8	91.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	2,737,160 株	2020年3月期	2,737,160 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	29,495 株	2020年3月期	29,418 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	2,707,721 株	2020年3月期1Q	2,708,172 株

(注)期末自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する当行株式18千株が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
(第1回A種優先株式)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年 3月期	—	—	—	10.55	10.55
2021年 3月期	—				
2021年 3月期(予想)		87.50	—	87.50	175.00

(注) 第1回A種優先株式は2020年3月10日に発行しましたので、2020年3月期の配当金は、2020年3月31日を基準日とする1株につき10.55円であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5
※ 2021年3月期 第1四半期決算説明資料	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて極めて厳しい状況となりました。

当行の営業地盤である福岡県経済につきましても、外出自粛・休業要請の影響などにより、個人消費が抑制されたことに加え、企業の生産活動が低下するなど、広範囲にわたり大幅な悪化となりました。福岡県の緊急事態宣言は、5月14日に解除されましたが、新たな生活様式の下で消費・投資活動が抑制される状況となりました。

このような情勢のもと、当第1四半期累計期間における業績は、次の通りとなりました。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益や株式等売却益の減少等を主因に前年同期比92百万円減少し24億57百万円となりました。

一方、経常費用は、不良債権処理額や株式等償却の減少等を主因に前年同期比3億42百万円減少し20億41百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比2億50百万円増加の4億15百万円となり、四半期純利益につきましても、不動産処分益の計上もあり、前年同期比3億56百万円増加の4億99百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況)

当第1四半期末における財政状態につきましては、総資産は、前事業年度末比669億36百万円増加して5,837億29百万円となり、負債は、前事業年度末比660億42百万円増加して5,537億13百万円となりました。また、純資産につきましては、前事業年度末比8億93百万円増加して300億15百万円となりました。

(主要勘定の状況)

主要勘定残高につきましては、預金及び譲渡性預金は、前事業年度末比604億4百万円増加して5,221億84百万円となりました。貸出金につきましては、前事業年度末比223億31百万円増加して4,098億11百万円となりました。また、有価証券につきましては、前事業年度末比10億94百万円増加して784億27百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月27日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	32,496	76,226
有価証券	77,333	78,427
貸出金	387,480	409,811
外国為替	1,240	1,109
その他資産	4,990	5,094
有形固定資産	13,816	13,675
無形固定資産	665	624
前払年金費用	1,915	1,891
繰延税金資産	691	466
支払承諾見返	180	262
貸倒引当金	△4,017	△3,859
資産の部合計	516,793	583,729
負債の部		
預金	459,950	517,854
譲渡性預金	1,830	4,329
債券貸借取引受入担保金	20,420	20,273
借入金	—	5,500
その他負債	3,282	3,491
役員株式給付引当金	12	17
睡眠預金払戻損失引当金	115	115
再評価に係る繰延税金負債	1,878	1,868
支払承諾	180	262
負債の部合計	487,671	553,713
純資産の部		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	2,703	2,703
利益剰余金	17,854	18,304
自己株式	△127	△128
株主資本合計	24,430	24,879
その他有価証券評価差額金	438	904
土地再評価差額金	4,253	4,231
評価・換算差額等合計	4,692	5,136
純資産の部合計	29,122	30,015
負債及び純資産の部合計	516,793	583,729

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
経常収益	2,549	2,457
資金運用収益	2,046	1,941
(うち貸出金利息)	1,672	1,663
(うち有価証券利息配当金)	370	271
役務取引等収益	254	218
その他業務収益	0	0
その他経常収益	249	297
経常費用	2,383	2,041
資金調達費用	58	47
(うち預金利息)	57	46
役務取引等費用	255	244
その他業務費用	0	-
営業経費	1,633	1,721
その他経常費用	436	28
経常利益	165	415
特別利益	-	198
固定資産処分益	-	198
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税引前四半期純利益	164	613
法人税、住民税及び事業税	54	101
法人税等調整額	△33	12
法人税等合計	21	113
四半期純利益	143	499

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する貸倒引当金の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の拡大による取引先の経営状況及び経済環境全体に及ぼされる影響を考慮し、当第1四半期において取引先の財務情報等に未だ反映されていない信用リスクに対する影響額を見積り、貸倒実績率に必要な修正を行うことにより、追加的な貸倒引当金を154百万円計上しております。

感染症の広がり方や収束時期等に関しては、参考となる前例や統一的な見解がないため、2020年度下期から徐々に経済が回復する等の一定の仮定を置いたうえで、過去実績や予め定めている償却・引当基準に則り、経営意思決定機関の承認等に基づき、最善の見積りを行っております。

なお、当該仮定についての不確実性は高く、新型コロナウイルス感染症の拡大による取引先の経営状況及び経済環境への影響が変化した場合には、2021年3月期中間財務諸表以降において、貸倒引当金は増減する可能性があります。

2021年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 損益の概況

(単位:百万円)

	2021年3月期 第2四半期(累計) の予想値	2021年3月期	前年同期比	2020年3月期
		第1四半期 (3ヵ月間)		第1四半期 (3ヵ月間)
経常収益	【4,450】	2,457	△ 92	2,549
業務粗利益		1,868	△ 118	1,986
資金利益		1,893	△ 95	1,988
役務取引等利益		△ 25	△ 24	△ 1
その他業務利益		0	0	△ 0
経費(除く臨時処理分)		1,683	33	1,650
人件費		913	△ 15	928
物件費		640	26	614
税金		129	23	106
実質業務純益		185	△ 154	339
コア業務純益	【300】	185	△ 154	339
コア業務純益(除く投資信託解約損益)		185	△ 104	289
一般貸倒引当金繰入額 ①		—	38	△ 38
業務純益		185	△ 190	375
うち国債等債券損益		—	—	—
臨時損益		230	439	△ 209
うち不良債権処理額 ②		24	△ 181	205
うち株式等損益		129	134	△ 5
うち貸倒引当金戻入益 ③		158	158	—
与信関係費用(① + ② - ③)	【275】	△ 134	△ 300	166
経常利益	【100】	415	250	165
特別損益		198	198	△ 0
税引前四半期純利益		613	449	164
法人税、住民税及び事業税		101	47	54
法人税等調整額		12	45	△ 33
法人税等合計		113	92	21
四半期純利益	【200】	499	356	143

(注) 2021年3月期第2四半期(累計)の予想値は、2020年5月27日に公表したものであります。

(2) 金融再生法開示債権

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比11億32百万円減少し、138億11百万円となりました。また、総与信額に対する開示債権の比率は0.63ポイント低下し、3.36%となりました。

(単位:百万円、%) (参考) (単位:百万円、%)

	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,434	7,805	6,554
危険債権	5,187	4,995	5,109
要管理債権	2,189	2,143	2,254
開示債権額(A)	13,811	14,943	13,919
正常債権(B)	396,469	358,690	373,938
総与信額(C) = (A)+(B)	410,281	373,634	387,857
不良債権比率(A)/(C)	3.36	3.99	3.58

(注) 当行は部分直接償却は実施しておりません。

(3) 時価のある有価証券の評価差額

その他有価証券の評価差額は、前年同期比12億3百万円減少し、12億77百万円の評価益となりました。

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2020年6月末				2019年6月末				2020年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	77,354	1,277	2,611	1,334	81,081	2,480	3,264	784	76,245	607	2,276	1,668
株式	6,256	1,152	1,653	501	6,443	825	1,412	587	5,570	462	1,210	747
債券	53,689	819	862	42	63,406	1,547	1,547	0	54,108	911	965	54
その他	17,408	△ 695	95	790	11,231	107	304	196	16,566	△ 767	99	866

(注) 1. その他有価証券の株式等については(四半)期末月1ヵ月平均の市場価格等に、それ以外については

(四半)期末日の市場価格等に基づいて算出しております。

2. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式は、該当ありません。

(4) 預金・貸出金残高

総預金残高(譲渡性預金を含む)は、前年同期比374億84百万円増加し、5,221億円84百万円となりました。
貸出金残高は、前年同期比366億15百万円増加し、4,098億11百万円となりました。

① 預金(末残)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
総預金	522,184	484,700	461,780
預金	517,854	482,388	459,950
うち個人預金	340,916	334,463	332,002
譲渡性預金	4,329	2,311	1,830

② 貸出金(末残)

	(単位:百万円、%)		(参考) (単位:百万円、%)
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
貸出金	409,811	373,196	387,480
うち中小企業等貸出残高	372,455	344,904	350,026
中小企業等貸出比率	90.88	92.41	90.33
うち個人ローン残高	66,227	68,455	68,175
個人ローン比率	16.16	18.34	17.59

(5) 預かり資産残高

預かり資産残高は、前年同期比19億34百万円減少し、412億25百万円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
預かり資産残高	41,225	43,159	40,714
投資信託	11,915	13,883	11,169
公共債	834	1,017	834
個人年金保険等	28,475	28,259	28,710

以 上